

令和3年度

幸田町シニア・シルバー世代サポート推進事業

実施報告書

令和4年3月31日

幸田町シニア・シルバー世代サポート推進協議会

目次

はじめに	3
1. 幸田町シニア・シルバー世代サポート推進センターの運営支援	4
①就労支援	4
②セミナー開催支援	6
③就労体験・職場見学会開催	17
④就職説明会開催	18
⑤ボランティア活動の支援	18
⑥ウェブサイトによる情報発信	21
⑦調査支援	22
2. 起業塾の開催	23
3. 起業家の支援	24
4. その他の提案	25
おわりに	26

はじめに

幸田町シニア・シルバー世代サポート推進協議会が厚生労働省の生涯現役促進地域連携事業を受託した初年度（令和元年度）は、アンケート調査により現状把握とセミナーを行った。令和2年度はその結果を踏まえ、多彩なセミナーを開催してニーズを探りながら、ホームページを整備して情報発信体制を整えた。協議会の拠点である幸田町シニア・シルバー世代サポート推進センター（以下センター）が新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で開設が遅れたものの、後半のペースアップにより、当初のミッションを何とかクリアできたのは幸いであった。

センター開設2年目となる令和3年度も、無料職業紹介所の許可を取得したり、シニア・シルバー層が求めているニーズに沿ったテーマでセミナーを開催した。ホームページも求人情報や動画配信ができるように改良した。

当社はセミナーについてはチラシや当日配布資料の作成、ホームページによる事前告知、レポートのライティングなど、調査についてはアンケートの内容や実施方法についてのアドバイス、創業希望者へのレクチャーを実施したり、個別相談に応じた。

1. 幸田町シニア・シルバー世代サポート推進センターの運営支援

① 就労支援

高齢者の就労支援のため、無料職業紹介所の許可を取ることを提案し、11月に厚生労働省から許可を得ることができた。将来、センターが独立採算になった際には有料職業紹介所へ移行することも可能だろう。それに伴い、啓発チラシの作成を行なった。

(1) 高齢者に就労を促すチラシ

シニア・シルバーの方の就業もサポート!

幸田町シニア・シルバー世代サポートセンターは、厚生労働省生涯現役推進事業地域連携事業の委託を受け、55歳以上の方が充実したセカンドライフを過ごすために無料職業紹介所(厚生労働大臣許可)です。

シニアの方の働き方はいろいろあります

- 経験や技術、知識不足で困っている人の役に立ちたい
- 年金だけでは不安。もう少し収入を増やしたい
- 社会の役に立つボランティア活動に参加したい
- 以前からやりたかった仕事を自分で始めたい
- ワークアップ、生き生きできる仕事に就きたい
- 新たな仕事に役立つ勉強をしたい

何でもご相談下さい

シニアの方の活躍の場はたくさんあります

- 活躍の場づくり
企業・農業・福祉などへの就業支援・体験・副業・業務請負、独立・創業・起業支援
- 健康・生きがいづくり
教養、健康増進、生活ノウハウ、ITセミナーなどの開催
- 地域への貢献
コミュニティづくり支援、ボランティア活動のご紹介や体験など

【シニア向け】
就労・就業支援セミナー
就労体験、職業紹介
独立・創業・起業支援
個別相談

【企業・事業所向け】
高齢者活用セミナー
助成金セミナー
個別訪問
求職者無料紹介

TEL:0564-73-0050 / FAX:0564-73-0051

TEL:0564-73-0050

(2) 求人企業の情報収集

高齢者の雇用を前向きに考える企業や農家との繋がりを持つため、幸田町商工会とJA あいち三河に協力依頼をした。いずれも協力的で、アンケート形式で求人ニーズを収集させていただいた。商工会は会報にアンケート用紙の封入を依頼するとともに、オンラインアンケートフォームを作成し、「手書き+郵送」

いずれでも対応できるようにした。JAでは部会などで声がけをさせていただいた。雇用意欲のある企業の情報は集計して、随時ホームページでも情報を紹介できるようにした。

令和3年12月吉日
幸田町商工会 会長 名代
幸田町シニア・シルバー世代サポート推進協議会
会長 大竹 広行
(事務局：幸田町健康福祉部福祉課)

貴事業所における「求人・求職についてのアンケート」のお願い

拝啓 皆様におかれましては、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は幸田町の発展に思いと理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、厚生労働省生涯現役促進地域連携推進事業の委託を受け、無料職業紹介所として厚生労働省の許可を受けた幸田町シニア・シルバー世代サポートセンター（略称：幸田SSS）において、貴事業所様における求人・求職ニーズについてお問い合わせいただき、別紙のアンケートにお答えいただけますようお願い申し上げます。

求人・求職ニーズがある事業所様には詳細の聞き込みをさせていただきます。就業希望・求入している職種・業務上の精度・サポートを全力でさせていただきます。また、リローワーに求人をされている事業所様には、雇用協力に努めている「リローワー」とマッチングを進めますので重ねてご回答のお願いを申し上げます。

尚、問3 求人・求職ニーズの無い事業所様におかれましては、今後の経営支援事業に役立てるために活用させていただきます。ご回答いただけますよう何卒よろしくお願い申し上げます。また、今後 求人・求職のニーズがありましたら、幸田SSSホームページの無料職業紹介所（現在整備中）にある求人票・求職票に記載いただきご提出いただけますと幸いです。お問い合わせいたします。

敬啟

このアンケートは、幸田町商工会様のご理解とご協力もいただき、幸田町商工会の会員様の求人・求職ニーズを把握して、今後の経営支援事業に役立てるためのものであります。

この目的以外に使用しない、個人情報が漏洩することはありませんので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

誠に勝手ながら、アンケートの回答は2020年●月●日（●）までにFAXまたは、幸田SSSホームページ上からアンケートにご回答いただき、ご返信いただけますようお願いいたします。

スマートフォンからは下のQRコードからでも、アンケートにご回答いただけます。

<お問合せなどの連絡先>
幸田町シニア・シルバー世代サポートセンター（略称：幸田SSS）

「起業、ものづくり・福祉・農業への就業支援」
担当 林 勝（勤務時間 9:00～17:00 土・日曜・祝祭日休業）
Email: kosei33@com.net.jp TEL: 0564-73-0050 (FAX 0564-73-0051)
〒444-0104 幸田町大字町崎手通27-1 (田原駅前徒歩5分、真瀬建設株式会社隣接)

「幸田町商工会会員様への求人・求職に関するアンケート」

【目的】

このアンケートは、幸田町商工会様のご理解とご協力もいただき、幸田町商工会の会員様の求人・求職ニーズを把握して、今後の経営支援事業に役立てるためのものであります。

尚、本アンケートで得た情報は、個人情報保護法に基づき慎重に扱わせていただきます。

【ご回答方法】

各質問は選択式となっておりますので、該当する答えの番号を○で囲んでください。各設問で「その他」を選択された場合は、その理由や内容をご記入願います。

また、質問により、1つだけ選択する質問と複数選択する質問があります。各設問の文末をお読みいただき、ご回答をお願いいたします。

問1 アンケート回答者様の情報をご記入願います。
事業所名 ()
所在地 幸田町大字 ()
TEL ()
E-mail ()
ホームページ ()
アドレス ()

問2 貴事業所の業種についてお伺いします。それぞれの項目についてご回答願います。
① 業種 (当てはまるもの1つに○印)
1 製造業 2 建設業 3 小売業 4 卸売業 5 飲食業
6 サービス業 7 その他 ()

② 支店が設けられれば主要商品・サービスの内容をご記入願います。

③ 従業員数
正社員 (名) 非正規従業員 (名)

問3 求人または、求職予定について、お答え願います。(当てはまるもの1つに○印)
① 現在、新規での求人予定がありますか？
1 求人予定がある (名程度) 2 求人予定はない

② 現在、何らかの事情により従業員などで求職を希望している方がいますか？
1 求職希望者がいる (名程度) 2 求職希望者がいない

問4 求人予定があるとお答えの方にお伺いします。そのうち55歳以上(シニア)の人員の採用予定はありますか？

1 自社社員の年齢層などで55歳以上の採用予定がある
2 社外からの年齢層で55歳以上の採用予定がある (名程度)

3 55歳以上の方を採用したいが人材が見つからない。または、応募者が無い
4 55歳以上の採用予定はない

① 問3で55歳以上の採用の予定があるとお答えの方にお伺いします。
55歳以上(シニア)の人員の採用に際して不安に思うことは何ですか？(複数回答可)

1 過去の経験やスキル・ネットワークの活用 2 若手や後任の育成・指導
3 これまでにない知識の獲得 4 補助金・助成金の利用
5 高い労働意欲による活性化 6 働きやすい職場環境の整備
7 その他 ()

② 問3で55歳以上の方の採用予定があるとお答えの方にお伺いします。
55歳以上(シニア)の人員の採用に際して不安に思うことは何ですか？(複数回答可)

1 労働時間の調整が必要 2 世代交代の準備
3 組織や部署のマネジメント 4 PCなどのITスキル
5 人事など評価制度の整備 6 人材費の確保
7 その他 ()

③ 問3で採用したい人材が見つからない。または、応募者が無いとお答えの方にお伺いします。
どのような事が懸念点とされていますか？(複数回答可)

1 柔軟な労働時間の調整が難しい 2 知識などの整備ができていない
3 人材費・教育費などのコスト 4 就業に必要な技術や知識の保有者がいない
5 求人をしていないが周知ができていない
6 その他 ()

問5 事業支援について、貴事業所が求める支援内容は何ですか？(当てはまるもの全て)

1 専門などの派遣・相談 2 金融(融資)支援
3 資金繰り計画作成支援 4 記録(税務)支援

5 労務支援 6 人材育成支援 7 事業計画作成支援
8 マーケティング(市場調査や販売戦略決定の支援)

9 販路開拓(展示会協会の開催、展示会協会の出展やプロモーション)
10 技術向上 11 品質管理 12 業務改善

13 災害等における事業継続計画(BCP)作成支援
14 財務分析支援 15 IT・ICT・DX支援 16 地産地消支援

17 求人・求職マッチング 18 SS(整理・整頓・清掃・品質・緑)
19 雨・風の被害および補助金・助成金等の情報提供
20 第二創業や経営革新を始めとした各種セミナーの開催

21 その他 ()

問6 ご細則・ご要望等がありましたら、ご自由に記入願います。

アンケートは以上です。
お忙しい中、ご回答いただき誠にありがとうございます。
●●●●●●までにご返信願います。

いただいたアンケート内容は、個人情報保護法に基づき厳格に取り扱います。
尚、本アンケートで得た情報は、今後の当センターの事業策定の参考にさせていただきます。ほか、問い合わせや行事業内などをさせていただきます以外の目的は一切使用いたしません。
お忙しい中、ご協力いただき誠にありがとうございます。

<集まったデータ>

商工会 666 会員に送付。52社から（うちオンライン経由では10社から）回答を得た。

JA 19軒の農家から回答を得た。

【所感】企業等の訪問の目標は年間50件で、実績は73件（達成率146%）、団体等の訪問は同20件の目標に対し実績は50件（同250%）であった。

調査の結果からは、55歳以上の高年齢者の採用については、製造業、介護職、飲食業、運輸業で採用意欲が高いことが伺えた。高年齢者には「過去の経験やスキル、ネットワークの活用、若手や後任の育成・指導」を期待する一方で、「PCなどのITスキル」に対する懸念があるようだ。

②セミナー開催支援

セミナーは一般向けに21回、企業向けに7回実施した。当初目標の17回開催に対し、165%である。事前に講師から提案された内容や資料・写真などをもとに参加者募集のチラシ・配布資料などを作成し、ホームページでの告知も行なった。参加者のリストは財産でもあり、今後の催事をアナウンスできるよう、参加者向けアンケートでメールアドレスの収集も開始した。

開催当日は、会場設営、受付などに協力するとともに、講師や参加者の許可を得て写真や動画を撮影した。セミナーの内容は後日ホームページでもテキスト、写真、YouTubeに掲載した動画とで確認できるようにした。

<一般向け>

●令和3年

4月28日「どなたでも楽しく作れるアーティフィシャルフラワーでうるおいの生活空間を」参加者16人



5月21日「包みとリボンで学ぶ優しいラッピング」参加者14人



5月26日「無理なく楽しく健康に」参加者9人



5月31日「心を豊かにする生活習慣」参加者14人



6月11日「幸せ収納・整理」参加者15人



6月21日「まちの好きをみつけて、好きをかたちに」参加者13人



7月4日「こうた筆柿応援隊キックオフ説明会」参加者39人



7月7日「合意形成の『やり方』を学ぼう」参加者13人

地域の問題・課題を話し合っ解決するには？

前向きな話し合いにする技術「ファシリテーション」
合意形成の「やり方」を学ぼう



地域で日々様々な課題・問題が起きますが、これらスムーズに解決していくためには、話し合いの技術が重要です。話し合いの技術がないと、どうしても議論はただの話し合いで、いつまで経っても結論が出ません。ファシリテーションの技術を学ぶことで、話し合いの場を円滑にし、参加者の意見を引き出し、合意形成の力を発揮することができます。本講座では、ファシリテーションの技術を学び、話し合いの場を円滑にし、参加者の意見を引き出し、合意形成の力を発揮することができます。

参加費無料

7月7日(水) 13:30~14:30

会場 JR三ヶ根駅エリア未来工房(三ヶ根駅前売店2F)

こんなことを感じたら是非参加しませんか？

- ▶ 意見が対立して話が通じない
- ▶ みんなが満足・納得できる方法はないの？
- ▶ 前向きな議論をしたい
- ▶ 誰かまとめて！

TEL:0564-73-0050 / FAX:0564-73-0051



7月21日「広報による魅力発信5つのポイント」参加者13人

広報による魅力発信5つのポイント

チラシやWEBで、イベントや活動、商品等のサービスの魅力を伝えるポイントをお話します。どのように考え、キャッチコピーに落とし、対象になる方に届けたいのか？具体的な方法を事例を交えてお話しします。

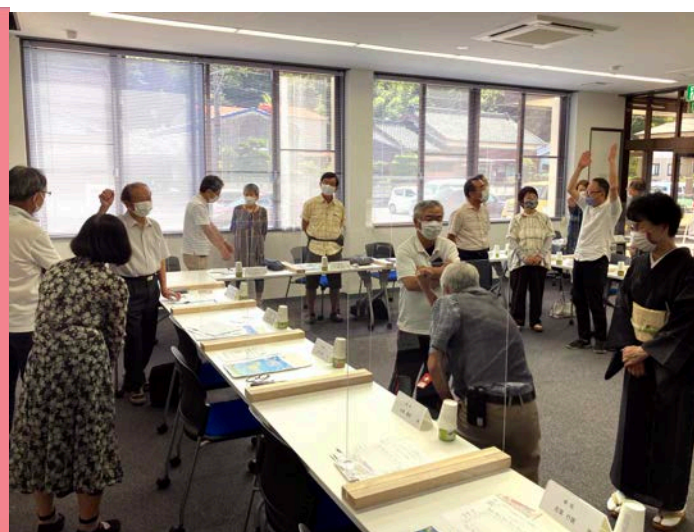
7月21日(水) 13:30~15:00

受講料無料

講師: プラスナ株式会社
代表取締役 浅葉 奈々子

スポーツの魅力に惹かれ体育大学に進学。卒業後は通販スポーツ用品メーカー勤務。通販販売の仕組み・WEBマーケティングを学ぶ。2010年4月現職・広報支援会社プラスナ株式会社を設立。現在は仕事と子育てしながら地域活動に力を注ぐ。

TEL:0564-73-0050 / FAX:0564-73-0051



8月11日「探鳥の楽しさ、野鳥の性質」参加者15人



8月27日「誰でもなれるメリットいっぱいの個人事業主とは」参加者7人



10月10日「幸田町特産「筆柿」栽培セミナー」参加者123人



10月26日「地域史が出版できて思うこと」参加者15人



11月12日「おばあちゃんの駄菓子屋さん」参加者14人



12月1日「食養生で健康寿命の延伸」(大草会場・参加者35人)、8日(高力・鷲田会場・参加者30人)、24日(六栗・上六栗会場・27人)

食養生で健康寿命の延伸

参加費 無料

TEL:0564-73-0050 / FAX:0564-73-0051

こんな時には・・・

胃	弱りっぽい	脂肪	定がつる・腰痛
爪	柔らかい・二枚爪・割れ入っている	腸のう	固まり
目	まぶたがひくひくする(びりびり)	肝臓	数値異常
寒	寒いものが好き	血脈	むくみや冷え、血圧が高い・低い
寒	よく寒くなる	小腸	排便は冬は下痢になりやすい
舌	狭舌が縮くなった・口内炎が口の中にできる	心臓	不整脈、心臓病がある
胃	甘い物を好む	肺	乾燥してかゆい
肺	年中乾燥する熱を持って腫れる	腎	音が低い・袋でもらあがらない時がある
口	口臭がキツイ・口内炎が口の中にできる	脾臓	舌中の中央が荒れやすい・痛い
骨	骨年齢の年齢が好き	皮膚	肌がかゆい・痛い
気管	空咳・咳の影響	大腸	よく下痢をする大腸に異常がある
鼻	鼻水・くしゃみが出る・鼻が詰まる	肺	肺を患ったことがある
骨	骨の痛みがひどい	腎	脚が冷たい・冷房が効かない
髪	薄くなってきた	膀胱	頻尿・尿意がある(赤・黄・白)
肌	乾燥しがちな肌	腎臓	腎臓の詰りに痛みがでる可能性がある

それぞれの色の食べ物を

●令和4年

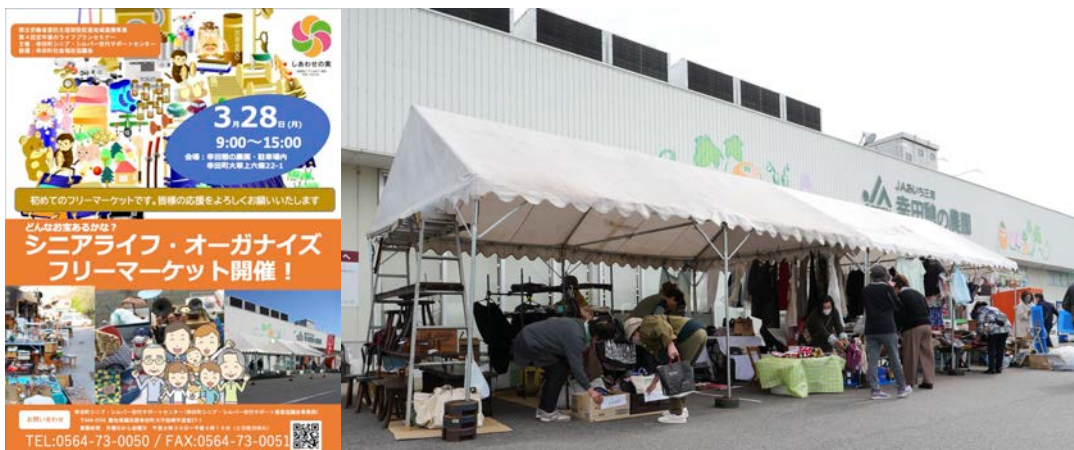
1月28日「シニアライフ・オーガナイズセミナー①」参加者17人



2月22日「シニアライフ・オーガナイズセミナー②」参加者16人



3月28日「シニアライフ・オーガナイズセミナー③」参加者4人



3月26日「幸田町特産「筆柿」剪定セミナー」参加者9人



<事業主向け>

●令和3年

4月14日「SDGsを軸にした人材育成セミナー」参加者14人



4月14日「高齢者雇用と助成金」参加者13人



7月25日「こうた筆柿栽培体験」参加者109人



10月12日「今からはじめる！タブレット体験会・第1回」参加者12人

10月21日「今からはじめる！タブレット体験会・第2回」参加者12人

11月1日「今からはじめる！タブレット体験会・第3回」参加者10人



●令和4年

1月7日「フルーツパーラーで果物産地活性化」参加者17人



【所感】当初目標の17回の開催目標（高年齢者向け13回・事業主向け4回）に対し、28回のセミナーを実施することができた（高年齢者向け21回・事業主向け7回）。前年度は高年齢者向け14回、事業主向け5回である。

セミナー参加者総数はのべ673人（前年度は284人）、参加者のうち452人からアンケートを回収したところ平均満足度は92%であった。満足度100%のセミナーも12回あり、概ね参加者には満足していただけたのではないだろうか。

センターの認知を高めるためにセミナー事業は大きな意味がある。今期から参加者のメールアドレスの収集を開始したので、今後のイベントやセミナーの告知ができるようにしたい。今年度も多彩なセミナーを開催したが、高年齢者向けには健康、趣味、終活、農業など、事業者向けには雇用支援やITなどテーマが絞れてきたように感じられる。

③ 職場見学・就労体験

高齢者が就労可能な業務を知る機会を提供する目的で見学会と体験会をそれぞれ1回ずつ実施した。開催目標は2回で達成率は100%である。

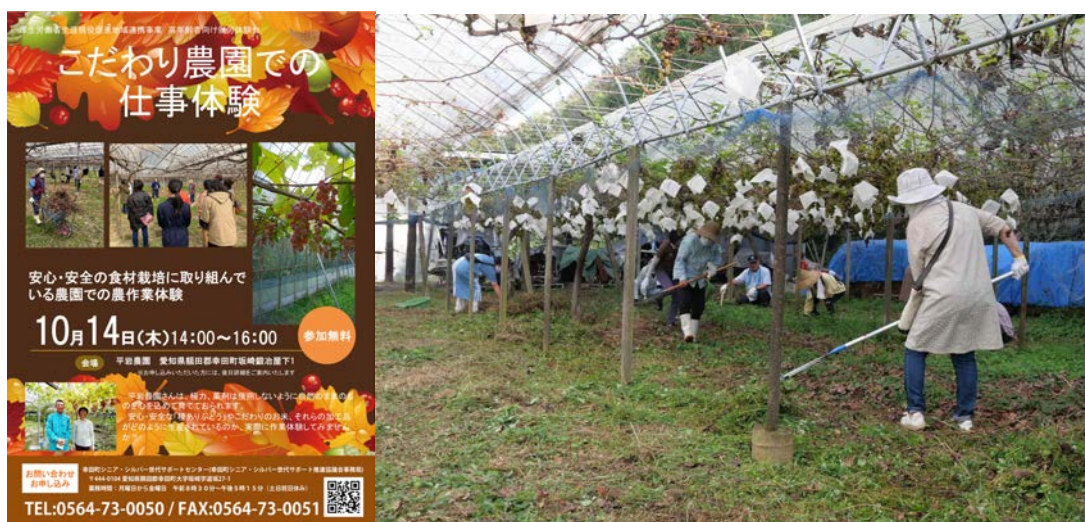
<職場見学会>令和3年10月2日(参加者11人)

幸田町内の園芸農家である平岩農園の協力を得て、見学会を行った。同農園では、無農薬栽培にこだわり、高品質なぶどうや米を生産している。どのような経緯で無農薬栽培に至ったか、無農薬ならではの苦労、などは参加者の心を打ったようで、満足度が極めて高く100%であった。



<就労体験会>令和3年10月14日(参加者12人)

引き続き平岩農園にご協力いただき、農作業の体験として、ぶどう園の雑草刈りを体験した。同農園では普段、知的障害者の就労支援もしているという。この時の参加者で、大手企業で働く方が副業を申請して就労が実現した。



【所感】農業系での就労体験から定着にまで漕ぎ着けることができた。農業への関心は思いの外、大きいのかも。来年度は工業系、商業系企業へのアプローチも考えたい。

④ 就職説明会開催 令和4年1月23日（参加者19人）



【所感】筆柿は幸田町の特産品の一つであるが、農家の高齢化と後継者難により、耕作放棄に繋がってしまうことが起きており、市場の需要に応えられないほどになっているという。就職とは異なるが、農業に従事してみようという人も現れているので、若年層だけでなく、就農に関心を持っていただく機会づくりは重要だと感じている。

⑤ ボランティア活動の支援

高年齢者が生き生きと生活をするために、他者から頼りにされる、喜んでもらえるという経験が重要だということで、就労や起業の他にもボランティア活動への参加という選択肢もあるということを提案している。）

a) 令和3年4月25日 SUP見学会ボランティアスタッフとして8人が参加



b) 森林整備として六栗西山森の道整備隊に協力



令和3年5月23日(参加者13人)、29日(12人)、6月5日(10人)、

7月10日(12人)、17日(10人) 24日(13人) 9月24日(12人)、
10月5日(10人)、9日(16人)、23日(12人)、11月14日(5人)、
21日(6人)、12月18日(8人)、令和4年2月12日(8人)

c) 萩の里を守る会に協力

令和3年7月12日 桜木の枝打ち(参加者9人)、11月7日 雑木処理(9人)

d) また、ボランティア団体の事例紹介ということで、「六栗西山森の道整備隊」の活動取材し、ホームページにレポートを掲載した。

【所感】 本年度はボランティア活動への参加は10人程度を想定していたが、結果的には20倍近い193人となった。人数こそ多いものの連携先はまだまだ少ないと感じる。多分野の団体との連携拡大に努めたい。

⑥ ウェブサイトを通じた情報発信

センターの対象である高齢者にもスマートフォンは普及しつつある。それゆえネットを通じた情報発信はますます重要となっている。

当社では見やすい構成への改善アドバイスや、イベントやセミナーの告知やレポート、動画やデータなどの掲載を支援させていただいた。そのほか、YouTube のアカウントを取得して、動画を掲載できるようにした。またセミナーなどは画面上から参加申し込みが可能になるようにした。就業支援としては、求人企業の情報も掲載するようになった。

今後の課題はアクセス数の増加である。どのページがどの程度見られているか、どんなキーワードで検索されているのか、を踏まえ、レポートや告知時の文章に反映することを意識したい。



⑦ 調査支援

<雇用の促進について>

①の(2)で触れたように幸田町商工会とJAあいち三河に調査の依頼をするとともに、調査項目および調査方法についてアドバイスをさせていただきました。

<副業の可能性について>

株式会社デンソー本社人事部を訪ね、副業に関する同社の考え方、定年後の備えや施策についてヒアリングした。社としては禁止もしていないし、推奨もしていないとのことだった。

<外部団体との連携について>

幸田町シルバー人材センターを訪ね、相互協力の可能性を探った。人材センターでは登録者のほとんどが70歳以上のため、当センターが55～70歳の年齢層を意識すれば棲み分けが可能なのではないかとのことだった。

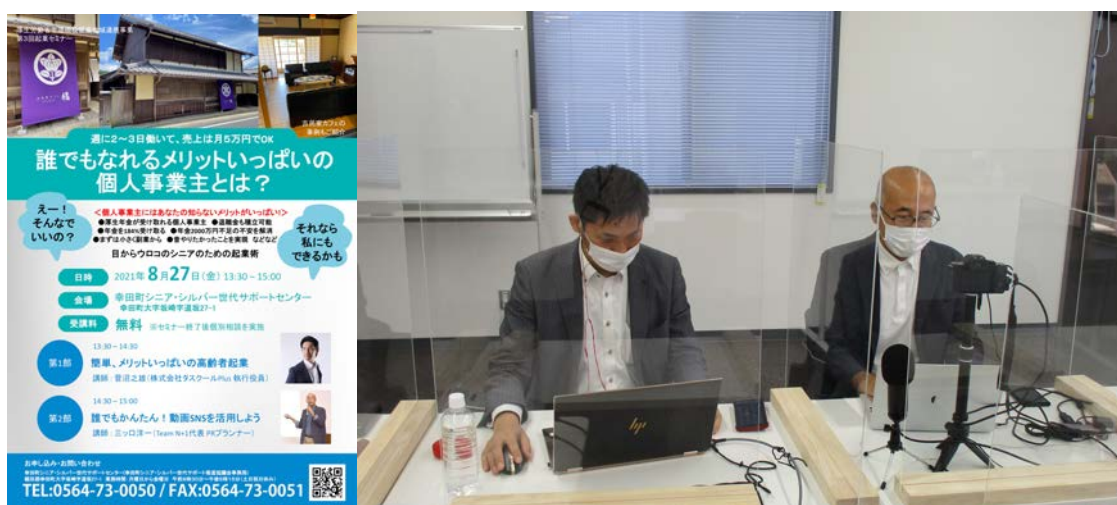
<町民の意識について>

令和元年度に行った町民意識調査をベースにブラッシュアップした調査内容を提案した。次年度に実施予定である。

令和4年3月 幸田町シルバー人材センターから調査ご協力のおかげ		
当センターは、現在労働者派遣法改正推進事業を実施して、55歳未満以上のアクティブな皆さんの働きを応援し、また働きを伸ばす取り組みをしています。当センターが今後実施する事業に、市民の皆さんのご意見やご要望を反映するため、以下のアンケートにご協力をお願いします。	【1】 現在、お知りごとの状況、不便に感じていることはありますか？ □ 就業前（収入、生活費、年金など） □ 就業後（生活、介護負担、情報、生きがいなど） □ その他	・ 【2】 市町に聞くご意見は、ご自分で実施するお申込み 【3】 当センターが今後実施予定の事業について、ご関心のあるものにチェックをお願いします（複数回答可） □ 農家の人手不足を緩和する人材マッチング（農作業の人材集めなど） □ 家族による介護の負担を減らす支援（家族介護の支援、福祉施設やサービスなど） □ 高齢者の生活内装（スマートフォンの活用、福祉用具など） □ 高齢者の働き続けやすさ支援（就業とアクティブシニアとのマッチング） □ 就業・就業支援 □ ネットワークアクトブレッド、P.C. ネットワークの使いこなしセミナー □ その他（当センターの事業に同じご要望があれば自由にお書きください）
◎あなたの性別は： ◎メールアドレス： ◎携帯電話番号または固定電話の電話番号（ ） - ◎あなたの年齢 □20歳以下 □21～30歳 □31～40歳 □41～50歳 □51～60歳 □61～70歳 □71歳以上	【2】 当センターが実施する事業に興味がありますか？ ◎興味のない事業内がほしい □興味がない □こんなサービスをやってほしい（ ）	【4】 市町に聞くご意見は、ご自分で実施するお申込み 【5】 当センターが今後実施予定の事業について、ご関心のあるものにチェックをお願いします（複数回答可） □ 就業前（収入、生活費、年金など） □ 就業後（生活、介護負担、情報、生きがいなど） □ その他
【1】 現在のあなたの生活状況は： □ 収入、就業状況、就業先、収入、生活費、年金など □ その他	【3】 現在のあなたの生活状況は： □ 収入、就業状況、就業先、収入、生活費、年金など □ その他	【6】 市町に聞くご意見は、ご自分で実施するお申込み 【7】 当センターが今後実施予定の事業について、ご関心のあるものにチェックをお願いします（複数回答可） □ 就業前（収入、生活費、年金など） □ 就業後（生活、介護負担、情報、生きがいなど） □ その他
【2】 現在のあなたの生活状況は： □ 収入、就業状況、就業先、収入、生活費、年金など □ その他	【4】 市町に聞くご意見は、ご自分で実施するお申込み 【5】 当センターが今後実施予定の事業について、ご関心のあるものにチェックをお願いします（複数回答可） □ 就業前（収入、生活費、年金など） □ 就業後（生活、介護負担、情報、生きがいなど） □ その他	【8】 市町に聞くご意見は、ご自分で実施するお申込み 【9】 当センターが今後実施予定の事業について、ご関心のあるものにチェックをお願いします（複数回答可） □ 就業前（収入、生活費、年金など） □ 就業後（生活、介護負担、情報、生きがいなど） □ その他
【3】 現在のあなたの生活状況は： □ 収入、就業状況、就業先、収入、生活費、年金など □ その他	【6】 市町に聞くご意見は、ご自分で実施するお申込み 【7】 当センターが今後実施予定の事業について、ご関心のあるものにチェックをお願いします（複数回答可） □ 就業前（収入、生活費、年金など） □ 就業後（生活、介護負担、情報、生きがいなど） □ その他	【10】 市町に聞くご意見は、ご自分で実施するお申込み 【11】 当センターが今後実施予定の事業について、ご関心のあるものにチェックをお願いします（複数回答可） □ 就業前（収入、生活費、年金など） □ 就業後（生活、介護負担、情報、生きがいなど） □ その他
【4】 市町に聞くご意見は、ご自分で実施するお申込み 【5】 当センターが今後実施予定の事業について、ご関心のあるものにチェックをお願いします（複数回答可） □ 就業前（収入、生活費、年金など） □ 就業後（生活、介護負担、情報、生きがいなど） □ その他	【8】 市町に聞くご意見は、ご自分で実施するお申込み 【9】 当センターが今後実施予定の事業について、ご関心のあるものにチェックをお願いします（複数回答可） □ 就業前（収入、生活費、年金など） □ 就業後（生活、介護負担、情報、生きがいなど） □ その他	【12】 市町に聞くご意見は、ご自分で実施するお申込み 【13】 当センターが今後実施予定の事業について、ご関心のあるものにチェックをお願いします（複数回答可） □ 就業前（収入、生活費、年金など） □ 就業後（生活、介護負担、情報、生きがいなど） □ その他

2. 起業塾の開催

令和4年8月27日に「起業塾」と称し、オープンセミナーとして開催した。対象は、起業直前の方で、内容は高年齢者が起業するメリットや事例紹介、動画 SNS の活用など。当社から講師2人を派遣し、セミナー終了後に個別相談を実施した。当初はセンターにて実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大懸念による突然の緊急事態宣言の発出により、急遽 zoom ミーティングアプリによるオンライン配信で行った。参加者7人。満足度は100%であった。



【所感】高年齢者に対し、就労、趣味やボランティア活動以外の働き方・生き方として起業という選択肢を提案するもので、他地区の支援機関にはない当センターの特徴ある事業である。実績としては2人の起業を支援することができた。事項に示すような相談も数件あり、今後の発展に期待したいところである。しかしながら、実際に起業にこぎ着けるには、創業手続きや起業後のサポートなど、さらに寄り添った伴走型の支援の必要性を感じる。次年度に向けた課題としたい。

3. 起業家の支援

起業前の方からの相談は、「どこから手をつけて良いのかわからない」「まずは就労から」「資金をどう集めるか」「自分の特徴を表現したい」「個人事業主と副業とどちらが有利か」「ECサイトをどうすれば構築できるか」などである。

その方がすでにお持ちのスキルやバリューをヒアリングして、「このような形にしてみてもどうか」というビジネスプランに整理・提案したり、類似の事例を紹介したりして、喜んでいただけたのではないかと思います。

起業後の方にはホームページのカスタマイズ方法やパワーポイントアプリを操作して企画書の作成方法を指導させていただいたり、クラウドファンディングのコツなどをアドバイスさせていただいた。

また、令和4年1月28日から3月28日にかけて実施した「シニアライフ・オーガナイズセミナー」では、当社講師が「明るい終活、生前整理」をテーマに、不用品や中古品、手作り品をフリーマーケットで販売することを提案し、それを古物商の許可を得てビジネスにする、という方向性も示した。

ライフオーガナイズとは？

一般社団法人日本ライフオーガナイザー協会に
よる定義です。

アメリカで60年代に誕生した、暮らし空間の
整理のプロ「プロフェッショナル・オーガナイザー」
の日本版の事業として、2005年に日本ライフオーガナイザー協会がライフオーガナイザー
認定プログラムを構築しました。

暮らしを整理するための考え方をライフオーガイズとして、思考や感情の整理からはじ
める整理のコンサルティングです。忙しい暮らしを整理しやすくなるだけでなく、整理もか
らはじめられないという気持ちのアプローチが特徴です。

ライフオーガナイザーは、55歳以上の人を対象とした、暮らしの整理改善の
ためのサービスを提供しています。生活の質を向上させるだけでなく、整理を通じて
整理収納支援だけでなく、高齢者の向上と有意義な人生を生きる人々を支援するために活
動しているプロフェッショナルです。

ライフオーガナイズの考え方の一部を私たちの暮らしに取り入れたいというのがあるセ
ラーの考えです。

財産	処分	託す	モノが減る
コレクション 思い出の品 ブランド品	不用品 預けもの ゴミ	フリマ 豪華 メルカリ オークション オンライン ショップ	メルカリに 出品すれば 貯蓄に 変える 思い出の 品も 収入の機会 にする

お金が増える
親業・起業
人生を楽しむ

整理

4. その他の提案

当センターの事業領域は幅広いが、予算や人員には限りがある。今後自主独立を目指すとしたら、どのような事業を展開すべきか、アンテナを立てて、情報収集と提案に努めた。

- ・ 無料職業紹介所の許可取得
- ・ 高品位なカフェの誘致
- ・ 将来ビジョンの模索
- ・ 小規模コミュニティの推進
- ・ 講師の推薦
- ・ フリーマーケットの定期開催
- ・ 終活支援事業
- ・ 補助金の調査
- ・ PCアプリの操作指導
- ・ 他エリアでの事例の収集

おわりに

本事業の実施にあたり、令和2年度に実施した各種事業の発展型を提案・実施させていただいた。至らない点も多々あったが、担当コンサルタントを月2日派遣・常駐させ、可能な限りレスポンス良い対応に努めたつもりである。実施した事業の記録がホームページに蓄積されていることが評価されていることは大変嬉しいことではあるが、今後さらなる利活用のためにはブラッシュアップとともにアクセスの獲得という課題も残った。

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置など、新型コロナウイルスの感染拡大による影響は今年度も大きく、何度もセミナーやイベントの中止やリスケジュールを余儀なくされたが、職員の皆様の迅速な対応や工夫で全ての事業を完遂できたことは素晴らしいと思う。

これまでに実施した多種のセミナーやイベントの手応えから、自立に向けた今後の方向性はより明確になってきていると感じる。

町内の高齢者がいきいきと活躍できる環境の構築に向けて、当社としても事業計画に沿った支援や情報提供を今後も最大限行いたいと考えている。